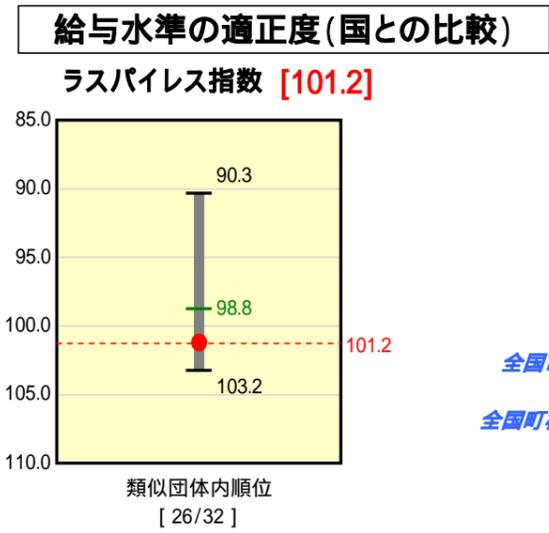
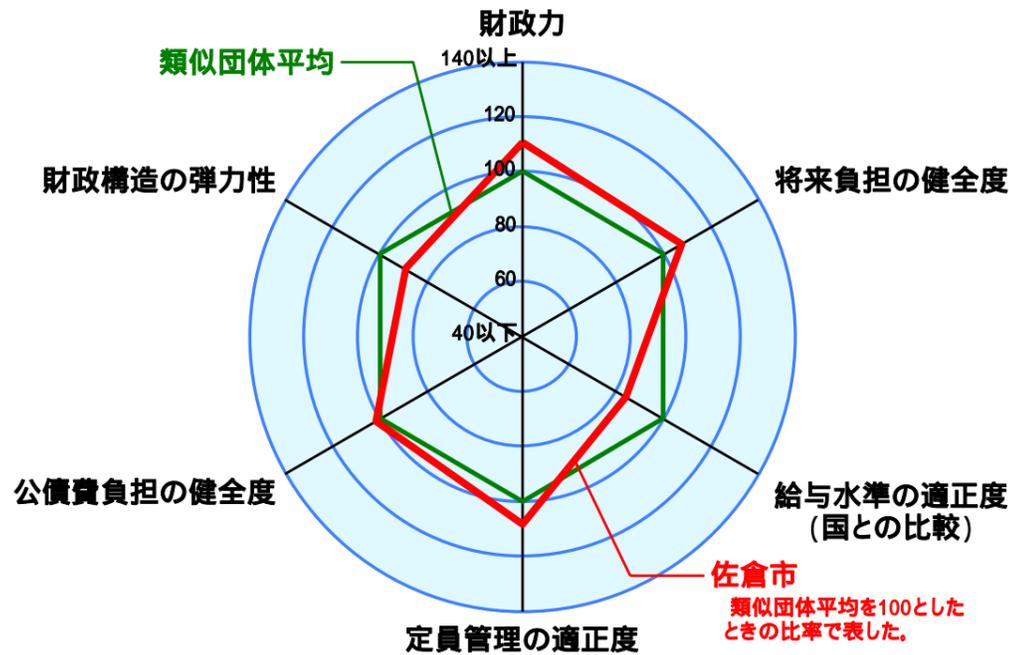
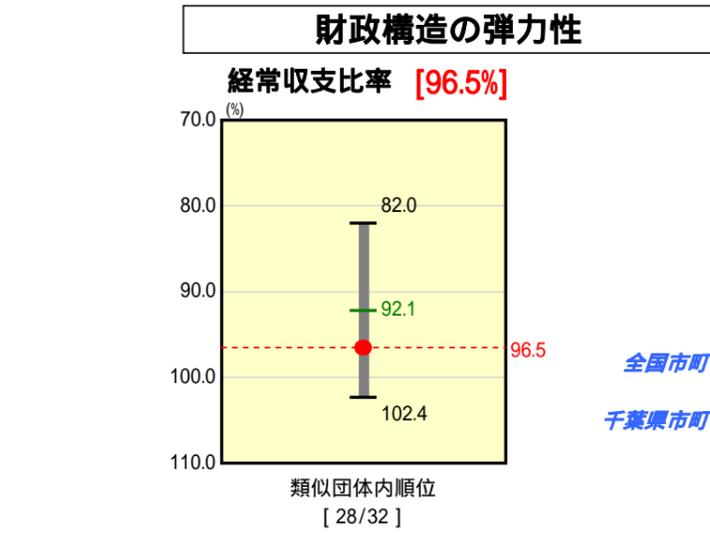
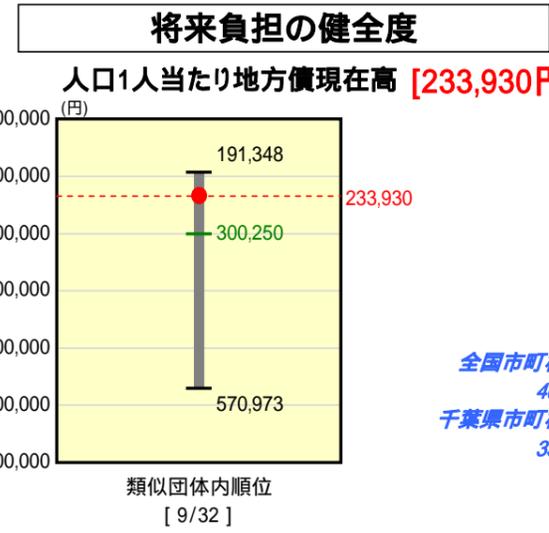
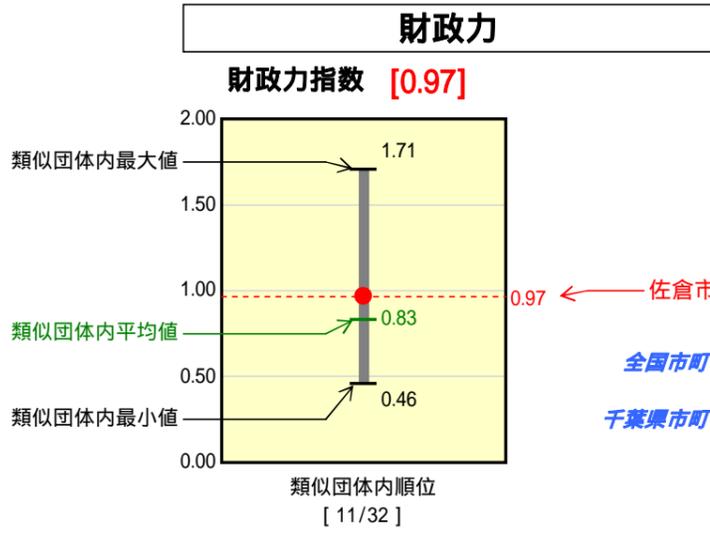


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

## 千葉県 佐倉市

人口	175,118人(H17.3.31現在)
面積	103.59 km <sup>2</sup>
歳入総額	41,120,895千円
歳出総額	39,624,924千円
実質収支	1,382,077千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

**財政力指数** : 財政力指数は、0.97と類似団体平均を上回っている。今後政府が進めている地方交付税改革を助案すると、佐倉市は裕福とはいえない財政状況にもかかわらず、普通交付税の不交付団体となる可能性が高まっている。

**経常収支比率** : 前年度から3.7%上昇し、96.5%となり、財政の硬直化が更に進んだ。今後、分母となる経常一般財源の大幅な増額は見込めないことから、平成17年度当初予算から実施している経常経費の枠配分方式等により経常の歳出を削減していくことに努める。

**ラスパイレス指数** : 類似団体平均を2.4上回っている。今後人事院及び人事委員会の勧告制度を尊重し、給与水準や給与制度について一層の適正化に努める。また、各手当の見直しや時間外勤務の縮減など、手当等の適正化についても引き続き努力を続ける。

**人口100人当たり職員数** : 適正な人事管理により、類似団体平均を1.02人下回っている。今後市民ニーズの高度化や多様化に伴う行政需要の増加、更に地方分権の推進に伴う行政需要の増加に対し、弾力的かつ的確に対応するために、民間委託の推進を含めた事務事業の見直し、OA化の推進、組織の活性化、再任用職員や臨時職員等の活用等を積極的に進め、より一層適正な定員管理を推進し、今後5年間で82人削減する(定員適正化計画)。

**人口1人当たり地方債現在高** : 普通建設事業の抑制により、地方債残高は平成11年度末をピークに減少に転じており、類似団体の平均を下回っている。また、平成5年～平成7年頃にかけて建設した大規模施設に対する市債の償還も終了することから、今後さらに起債残高が減少していくことが見込まれる。

